

## メッセージアウトライン

日付	2016年11月6日
単元	創世記・4
テーマ	信仰者の結婚
タイトル	イサクの結婚
テキスト	創世記24章
参照箇所	
暗唱聖句	詩篇25:12

導入	「どっちを選べばいいんだろう・・・」と迷った時に、お祈りしたら神さまが教えてくれた、という経験がある人はいませんか？
I	<p><b>アブラハムはイサクの花嫁選びをしもべに任せました(1-10節)</b></p> <p>A. アブラハムはイサクの花嫁を、信頼するしもべに探させることにしました</p> <p>B. イサクの花嫁をアブラハムの生まれ故郷で探すことにしました</p> <p>C. しもべはアブラハムの気持ちを理解して出発しました</p>
II	<p><b>しもべは祈ってリベカを探し当てました(11-27節)</b></p> <p>A. リベカはしもべが願ったとおりのことをしました</p> <p>B. しもべが「水を飲ませてください」と言ったとき、リベカはしもべがお祈りしたとおりの返事をしました</p> <p>C. しもべは祈りがきかれたことで神さまをほめたたえました</p>
III	<p><b>リベカはイサクとの結婚を決めました(28-67節)</b></p> <p>A. リベカの家族も、この結婚は神さまのみこころだと信じました</p> <p>B. リベカは家族と離れて、カナンへ行く決心をしました</p> <p>C. こうしてイサクとリベカは出会い、結婚しました</p>
結論	<b>神さまは、アブラハムのしもべを、お祈りしたとおりのイサクの結婚相手に導いてくださいました</b>
適用	1)あなたは「神さまの計画通りに歩みたい」、と心から願っていますか？御心を求める人になろう！2)神さまを信じ、御心に従って生きようとしても、何が御心か分からなくなってしまふことがあります。それでもあきらめないで、祈り求める信仰を持ちましょう。3)あなたも、イエスさまの御用をするしもべです。イエスさまの思いを第一にし、小さなことにも忠実に一生懸命取り組む人になりましょう。4)リベカのように人のために親切で丁寧な対応ができる人になりましょう。頼まれたこと以上に与えられる人になろう。
備考	



## メッセージアウトライン

日付	2016年11月13日
単元	創世記・4
テーマ	神の計画と人間の計画
タイトル	祝福を横取りしたヤコブ
テキスト	創世記25:19-34、27:1-41
参照箇所	
暗唱聖句	箴言19:21

導入	お友だちや兄弟が持っているものを自分も欲しくなったら、あなたはどうしますか？おやつや、おもちゃの数が少ないとき、横取りしたり、されたりしたことはありますか？
I	<p><b>ヤコブは長子の特権が欲しくてエサウから奪いました(25:19-34)</b></p> <p>A. 神さまは、エサウとヤコブがまだリベカのお腹にいるとき「兄が弟に仕える」と言われました</p> <p>B. ある日、エサウは飢え疲れて猟から戻った時、ヤコブの作った煮物を食べさせて欲しいと求めました</p> <p>C. ヤコブが煮物の代わりに長子の権利を求めると、エサウは簡単にそれをゆずってしまいました</p>
II	<p><b>ヤコブは父イサクをだまして、エサウの祝福を横取りしました(27:1-29)</b></p> <p>A. 年老いたイサクは、エサウに父の祝福を受け継がせようとしていました</p> <p>B. リベカは、ヤコブにエサウのふりをさせてイサクをだまし、祝福を横取りする計画をたてました</p> <p>C. イサクは、ヤコブをエサウだと思って、祝福のお祈りをしました</p>
III	<p><b>ヤコブは家を出て行かなければならなくなりました(27:30-45)</b></p> <p>A. エサウはヤコブが祝福を横どりしたことに気が付きました</p> <p>B. 祝福を奪われてしまったエサウは、ヤコブを殺したいほど憎みました</p> <p>C. ヤコブの嘘でみんな悲しむことになりました</p>
結論	<b>神様のことを考えないで自分勝手に行動すると大変なことになります</b>
適用	1) 神さまは初めからヤコブを祝福する計画をもっておられました。しかしリベカもヤコブも神さまが祝福して下さるのを待つことができず、自分の考えで悪い計画を実行しました。神さまが必ず良いことをして下さると信じよう。神さまは、神さまを第一に信頼する人を必ず祝福して下さいます。2) ヤコブが、お父さんをだまして兄エサウの祝福を奪ったことは大きな罪です。小さな欲やねたみが大きな罪となり、家族や友だちが憎しみ合う関係になってしまうことがあります。あなたも他の人が悲しむのを気にせず、自分が得をすることばかり考えてしまうことはありませんか。
備考	



## メッセージアウトライン

日付	2016年11月20日
単元	創世記・4
テーマ	神さまの祝福
タイトル	神さまとヤコブの約束
テキスト	創世記27:41-28:22
参照箇所	
暗唱聖句	創世記28:15

導入	先週のお話をきいて、あなたはヤコブのことをどう思いますか？立派な人でしょうか？神さまはそんなヤコブのことをどう思っているのでしょうか？
I	<p><b>ヤコブはエサウの怒りから逃れるために、リベカの兄ラバンのところへ旅立ちました(27:41-28:5)</b></p> <p>A. エサウは、祝福を横取りしたヤコブを、殺したいほど憎みました</p> <p>B. それを知った母リベカは、ヤコブをラバンのところへ逃がしました</p> <p>C. 父イサクは、ヤコブの子孫が祝福され、カナン之地を受け継ぐように祈りました</p>
II	<p><b>神さまは、ヤコブと彼の子孫を祝福すると約束されました(28:6-15)</b></p> <p>A. 荒野を旅するヤコブは、ある場所で石を枕にして横になりました</p> <p>B. ヤコブは夢で、御使いたちが天に届くはしごを上り下りしているのを、見ました</p> <p>C. 神さまがヤコブの横に立って、ヤコブを守り祝福すると言われました</p>
III	<p><b>ヤコブは神さまを礼拝し、与えられるものの十分の一を神さまにささげる決心のお祈りをしました(28:16-22)</b></p> <p>A. ヤコブは眠りからさめて、「神さまがここにおられるのに、それを知らなかった」と言いました</p> <p>B. ヤコブは枕にしていた石を立て、油を注いで礼拝しました</p> <p>C. ヤコブは、守ってくださる神さまに感謝をして、与えられるものの十分の一をささげる決心のお祈りをしました</p>
結論	<b>父や兄をだましたヤコブでしたが、神さまは、ヤコブとともにいて守り、彼の子孫を祝福すると約束してくださいました</b>
適用	ヤコブは決して立派で正しい人とは言えませんが神さまは愛し、守り、祝福すると約束してくださいました。神さまは、あなたが立派で正しいから愛してくださるのではなく、ありのままのあなたを愛し、祝福してくださるのです。その約束は決して変わりません。神さまから見捨てられることはないのです。ヤコブさえも用いてくださる主が、あなたを喜んで用いないはずがありません。神さまはあなたにスペシャルな計画をもっておられるのです。絶望のどん底にいるその瞬間も、神はともにいてくださいます。それを信じ続けるとき、神は私たちの人生の内に、最終的には必ずすばらしい計画を成し遂げてください。つらい時、かなしい時、ひとりぼっちを感じた時にこそ、神さまの約束を思い出しましょう。
備考	



## メッセージアウトライン

日付	2016年11月27日
単元	創世記・4
テーマ	神さまの守り・神さまの祝福
タイトル	ヤコブとエサウの仲直り
テキスト	創世記32－33章
参照箇所	創世記29－31章
暗唱聖句	詩篇118:8

導入	ヤコブは20年ほどラバンのところにおいて、苦勞もたくさんしましたが、結婚して大勢のこどもと、家畜などの財産をもつようになりました。神さまがヤコブに「先祖の国へ帰りなさい」といわれましたが、ヤコブには心配なことがありました・・・
I	<p><b>ヤコブはエサウを恐れながら帰りました(32:1－20)</b></p> <p>A. ヤコブは、使者から兄エサウが400人を引き連れてくることを知らされると、非常に恐れ、宿営を2つに分けました</p> <p>B. ヤコブは神さまに「エサウの手から私を救い出してください」と祈りました</p> <p>C. ヤコブはたくさんの贈り物を先に行かせてエサウの気持ちをなだめようとし、自分は一番最後を歩きました</p>
II	<p><b>ヤコブは神さまの祝福をいただきました(32:21－32)</b></p> <p>A. ヤコブに御使いが現れ、2人は夜明けまで格闘しました</p> <p>B. ヤコブは御使いに「私を祝福して下さるまで離しません」と言いました</p> <p>C. 神さまがヤコブを「イスラエル」という名前にして、祝福しました</p>
III	<p><b>ヤコブはエサウに受け入れられました(33章)</b></p> <p>A. ヤコブは、行列の先頭に立って進み、エサウに近づくまで7回も地に伏しておじぎをしました</p> <p>B. エサウはヤコブに抱きついて口づけし、ふたりは泣きました</p> <p>C. エサウはヤコブの贈り物を受け取りました</p>
結論	<b>神さまはヤコブに、神さまを頼るべきことを教えて下さり、エサウと仲直りさせていただきました</b>
適用	1)あなたは、人間的な策を考える前に、神さまに頼っていますか？自分の能力や知恵を駆使することは確かに大切なことです。しかし何よりも優先に、神さまの愛と力を求めて頼りましょう。その時必ず心に平安が与えられ、助けが与えられます。「どんなことがあっても神さまがいるから大丈夫！」その信仰を持った上で、自分の精一杯の力を出し切るようにしましょう。2)あなたには、まだ仲直りできていないお友だちがいませんか？ヤコブは神さまと良い関係になって、自分がまず変えられたのです。素直にごめんなさいと言える心が与えられるように祈りましょう。3)あなたもヤコブが御使いと格闘したように、ひとりで神さまに向き合う時間を持ちましょう。神さまにしがみついても、大胆に自分の気持ちを打ち明けましょう。
備考	

